

教育民生常任委員会 摘 録

1. 開催日 令和5年12月21日(木) 第2委員会室
2. 出席委員 五島誠委員長 前田智永副委員長 赤木忠徳 横路政之 宇江田豊彦 藤木百合子
3. 欠席委員 なし
4. 事務局職員 橋本和憲議会事務局主任主事
5. 説明員 なし
6. 傍聴者 なし
7. 会議に付した事件
 - 1 所管事務調査について
 - 2 その他

午後2時13分 開 議

○五島誠委員長 ただいまより教育民生常任委員会を開会いたします。ただいまの出席委員は6名です。よって、直ちに会議を始めます。本日の会議におきまして、傍聴を許可しています。

1 所管事務調査について

○五島誠委員長 それでは、協議事項に入ります。所管事務調査について、今度、年が明けて、1月に2件、行政視察に伺います。その際の質問事項等を、事前に聞いているものもありますけれども、確定して、事前準備も含めて臨みたいと思います。よろしくお願ひします。それでは、確認ですけれども、1点目、来月、1月12日、金曜日に広島県教育委員会に伺うこととなっています。こちらについて、まず、日程の確認は、時間等は大丈夫ですね。それでは、皆さん、よろしくお願ひいたします。さて、何を聞きますか、という話です。広島県において不登校特例校の設置に至っていない理由を聞いてみたいとの話もありました。本日、会議前に聞いた本市の状況等も踏まえて、どういったことを質問するか、御意見がありましたらよろしくお願ひいたします。宇江田委員。

○宇江田豊彦委員 きょう、庄原市の実態をお伺いしたので、もちろん、全県的な状況を把握しておいでになるとは思いますが、全県的な傾向と対策について、比べながらお話を聞かせてもらうことが大切なのではないかと思ひます。

○五島誠委員長 まず、前提条件が要りますから、必ず聞かないといけないことだと思ひます。ほかにありますか。藤木委員。

○藤木百合子委員 今後、不登校特例校を設置していく計画についてはどうですか。至っていない理由と、今後取り組む予定があるかどうか。

○五島誠委員長 前田副委員長。

○前田智永副委員長 大崎上島に叡智学園を設置されています。不登校特例校というわけではないので、すけれども、全国から来られている傾向にあると伺っていますので、そのあたりも関連づけてお話を伺えればよいなど。県が設置した叡智学園は、英語で会話をする授業や、外国人の教員を入れて、体

育の授業を英語で行ったり、タブレットやパソコンをしっかりと活用されている学校で、全国からここに来ていて、全寮制みたいな感じです。ですから、そこも、子供だけが入って、親が全く介入しない状況の学園なので、割と全国から応募が殺到していて、そこに入られた子供が、国際的な教育を、伸び伸びと、生き生きと受けていると言われています。なので、不登校特例校ではないのですけれども、関連があるのではないかと、そのあたりの県の認識をお伺いしたいなと思います。

○五島誠委員長　　不登校傾向の生徒が叡智学園を希望する実態があるのかどうかということで聞いてみます。この程度でいいですか。基本的には、広島県全体の傾向と対策の中で、まず、広島県が行っている事業、SSRなども含めてどういった対応をされているのかを聞くことと、我々としては、不登校特例校がもう1つのターゲットになるかと思しますので、その設置に至ってない理由と今後の展望について、また、関連して、叡智学園等の、いわゆる特殊校と言ったら言い方がおかしいですけども、そうした、全国から人が集まってくる人気の学校について、不登校傾向の生徒が希望をする実態があるのかどうかあわせてお伺いをするということでまとめておこうと思います。広島県は、個別最適な教育ということで、平川教育長になられて、課もつくられて取り組みを進められています。そうした中で、一部、全般的な話にもなるかと思しますが、基本的には、不登校特例校にフォーカスして、不登校児童の傾向と対策について聞きたいと思います。よろしくお願いします。そのようにまとめて広島県教育委員会へ送付します。そのほかにありますか。

〔「なし」との声あり〕

○五島誠委員長　　これで決定します。続いて、今度は、1月23日、24の日程で宮城県に伺う予定です。こちらの日程について、改めて事務局から説明します。

○橋本和憲議会事務局議事調査係　　1月23日、24日の行政視察については、1月23日の3時45分から4時45分の1時間で、富谷市の西成田教室の視察を予定しています。翌日、24日は、9時半から11時半で白石市の白石南小学校、中学校を視察する予定です。

○五島誠委員長　　不登校特例校を2校視察いたしますけれども、そこでの質問を、不登校特例校の設置に際してのハードル、障害となった部分について、ということで事前に質問を挙げてもらっていますが、皆さんから、これを聞いてみたいというものがありましたらお願いいたします。委員長としては、不登校特例校を設置したビフォーアフターはある程度押さえておかないと、経緯も含めて、わからない部分があるかと思えます。多分、富谷市や白石市の教育委員会のことについては、ここで聞くことは難しいのかなど。

○橋本和憲議会事務局議事調査係　　質問として挙げてもらえれば、諮ることはできるかと思えます。

○五島誠委員長　　市の現状というか、傾向と対策もあわせて聞ければいいと思います。もちろん、不登校特例校だけで全てが解決するわけではないので。

○宇江田豊彦委員　　不登校特例校の具体的な取り組み内容ですよね。具体的に、どういうことに取り組んでいるのかをお伺いするのが一番だと思います。果たしてそれが有効な手だてなのかどうかも含めて、取り組みの内容を聞かせてもらうことが大切なのではないかと思えます。

○五島誠委員長　　そのほか、皆さんからありますか。事務局。

○橋本和憲議会事務局議事調査係　　今回視察するところは、富谷市はコミュニティセンターを利用した分教室、白石市は小中一貫校で、それぞれ違う形で設置をされています。どうしてそういった形をとられたのか、というのはいかがですか。

- 五島誠委員長　　それも含めて、不登校特例校の設置に対してのハードル、経緯、それから、不登校特例校の取り組みについてはもちろん聞かせてもらって、あわせて、両市の教育委員会の取り組みがこれまでどうなっているのかを聞かせてもらい、実際に不登校特例校になってからどうなのかを明らかにしていきたいと思います。よろしく願いいたします。質問事項については、この程度にして、事務局と正副委員長とで少し整理して当日に臨みたいと思います。ここからは、皆さんに相談です。先ほど事務局から宮城県に行った際の日程を説明しましたが、少し余裕があります。そうした中で、個人的には、どこかに行ってもいいのかなと思います。具体的には、飛行機に乗るまでにかなり時間があります。
- 五島誠委員長　　副委員長。
- 前田智永副委員長　　勉強に行かせてもらうので、空港に近いところがいいのか、駅に近いところがいいのかはわかりませんが、どこかもう1箇所、視察に行けたらいいなと思います。
- 五島誠委員長　　せっかく行くので、白石市役所に行ってもいいのかなと思います。市役所には寄るだけで、ここで何か話をするわけではないのですか。
- 橋本和憲議会事務局議事調査係　　公用車で送迎をしてもらうだけで、それ以降のスケジュールはほぼ移動や食事なので、そこは臨機応変に対応できると思います。
- 五島誠委員長　　そういったところで、見るものが、関連したものがあると思うので、少し調整します。いいですか。そのようにします。それでは、行政視察については閉じます。
-

2 その他

- 五島誠委員長　　続いて、その他の項で、委員の皆さんから何かありましたら伺います。ちなみに、次回の委員会ですけれども、これにて令和5年の開催は終了となります。年が明けて、1月12日の行政視察が次の委員会になるかと思えます。そのあと、調査会になるかと思えますけれども、1月19日に、先般の社会福祉協議会との意見交換会を持たせてもらいますので、あわせて御案内をしておきます。1月19日、金曜日の時間については、また確定次第、皆さんにお知らせいたします。
- 橋本和憲議会事務局議事調査係　　先方に1日空けてもらっている状態なので、都合を見ながら調整します。
- 五島誠委員長　　確定次第、御案内差し上げます。よろしく願いいたします。また、それ以外のところで委員会を、例えば、19日に、先にこちらで委員会をするか、お話を聞いてから委員会をするかは別として、そうした時間も持つ必要があるかと思えます。また、広島県教育委員会に行ったまとめも行わなければいけません。それだけではなく、行えていない生活交通の関係のレクチャーを受ける日程も入りますので、1月も委員会を2回程度は行うようになるかと思えます。日程は、また調整して御連絡します。よろしく願いいたします。それでは、教育民生常任委員会を閉じます。

午後2時30分　散　会

庄原市議会委員会条例第30条の規定により、ここに署名する。

教育民生常任委員会

委員長